

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年7月12日(2018.7.12)

【公表番号】特表2017-522946(P2017-522946A)

【公表日】平成29年8月17日(2017.8.17)

【年通号数】公開・登録公報2017-031

【出願番号】特願2016-574442(P2016-574442)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/53 (2006.01)

C 0 8 F 255/00 (2006.01)

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/53 3 0 0

C 0 8 F 255/00

B 3 2 B 27/30 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月31日(2018.5.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の基材と、コアを形成するために前記第1の基材に不可逆的に結合されるコポリマーと、を含み、

前記コポリマーが、(メタ)アクリル酸又はその塩から選択される第1のモノマー、親水性である第2のモノマー、及び親水性架橋モノマーである1重量%超の第3のモノマー、から誘導され、

前記コアにおける酸性官能基のうち、少なくとも50%が塩形成カチオンにより中和されている、吸収性物品。

【請求項2】

前記第2のモノマーが、2-ヒドロキシエチルメタクリレート、2-ヒドロキシプロピル(メタ)アクリレート、3-ヒドロキシプロピル(メタ)アクリレート、N,N-ジメチルアクリルアミド、及びアクリルアミドのうち、少なくとも1つから選択される、請求項1に記載の吸収性物品。

【請求項3】

前記第3のモノマーが、メチレンビスアクリルアミド及びポリエチレングリコールジアクリレートのうち、少なくとも1つから選択される、請求項1に記載の吸収性物品。

【請求項4】

液体透過層である第2の層を更に含む、請求項1に記載の吸収性物品。

【請求項5】

液体不透過層である第3の層を更に含み、前記第2の層と前記第3の層との間に前記コアが挟み込まれている、請求項4に記載の吸収性物品。

【請求項6】

前記吸収性物品が、おむつ、女性用衛生パッド、動物用衛生パッド、創傷ケア物品、及び化学的吸収パッドから選択される、請求項1に記載の吸収性物品。

【請求項7】

( a ) ( i ) ( メタ ) アクリル酸又はその塩から選択される第 1 のモノマー、( i i ) 親水性である第 2 のモノマー及び( i i i ) 親水性架橋モノマーである 1 重量 % 超の第 3 のモノマーを含む重合性溶液を、第 1 の基材に接触させることと、

( b ) コアを形成する前記第 1 の基材にコポリマーを不可逆的に結合させるため、前記重合性溶液を重合させることと、を含み、

前記コアにおける酸性官能基のうち、少なくとも 50 % が塩形成力チオニにより中和されている、吸収性物品の製造方法。